

平成 28 年度

業務実績報告書の概要

I 経営状況

- 1 決算状況：収益的収支
- 2 決算指標：収支構造
- 3 決算指標：収入構造
- 4 決算状況：資本的収支

II 年度計画における項目別実績

- 1 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置
- 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置



I 経営状況

高度・専門・特殊医療や救急・急性期医療等の分野において第一級の病院であること及び地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、地方独立行政法人の特徴である機動性や効率性等を發揮した病院経営に取り組んでいる。

第2期中期計画(H26～30)の3年目となる平成28年度の経常収支においては、医療面で充実した質の高い医療を提供し、経営面では機能的で効率的な病院経営を推進した結果、地方独立行政法人化後、**8年連続で経常収支比率100%以上**を達成した。

1 決算状況：収益的収支（税込）（単位：百万円）

科目	27年度	28年度	H28－H27
経常収益 (A)	41,745	43,410	1,665
医業収益 (a)	34,039	35,727	1,688
運営費負担金収益	7,000	7,000	0
その他経常収益	706	683	▲ 23
経常費用 (B)	40,563	42,308	1,745
医業費用 (b)	39,606	41,369	1,763
一般管理費	360	348	▲ 12
財務費用	365	332	▲ 33
その他経常費用	232	259	27
経常損益 (A－B)	1,182	1,102	▲ 80
臨時損益 (C)	▲ 111	▲ 22	89
当期純損益 (A－B＋C)	1,071	1,080	9

2 決算指標：収支構造（ ）は平成27年度実績（単位：百万円）

区分	総合	こころ	こども	法人計	H28－H27	
経常収支比率	経常収益 (A)	28,319 (27,010)	2,890 (2,730)	12,201 (12,005)	43,410 (41,745)	1,665
	経常費用 (B)	28,194 (26,419)	2,530 (2,459)	11,584 (11,685)	42,308 (40,563)	1,745
	(A)／(B)：%	100.4 (102.2)	114.2 (111.0)	105.3 (102.7)	102.6 (102.9)	▲ 0.3
医業収支比率	医業収益 (a)	25,352 (24,033)	1,707 (1,542)	8,668 (8,464)	35,727 (34,039)	1,688
	医業費用 (b)	27,641 (25,877)	2,445 (2,359)	11,283 (11,370)	41,369 (39,606)	1,763
	(a)／(b)：%	91.7 (92.9)	69.8 (65.4)	76.8 (74.4)	86.4 (85.9)	0.4
実質収益対経常費用比率	実質収益 (c)	25,832 (24,522)	1,757 (1,598)	8,821 (8,625)	36,410 (34,745)	1,665
	経常費用 (B)	28,194 (26,419)	2,530 (2,459)	11,584 (11,685)	42,308 (40,563)	1,745
	(c)／(B)：%	91.6 (92.8)	69.4 (65.0)	76.1 (73.8)	86.1 (85.7)	0.4

※実質収益対経常費用比率＝（経常収益－運営費負担金）÷経常費用×100

3 決算指標：収入構造 (税込)

() は平成27年度実績

区 分		総 合	こころ	こども	法人計	H28-H27
入 院	入 院 収 益 (百万円)	16,676 (15,587)	1,452 (1,292)	7,090 (6,898)	25,218 (23,777)	1,441
	入 院 延 患 者 数 (人)	223,709 (211,068)	56,906 (53,620)	77,860 (78,059)	358,475 (342,747)	15,728
	患 者 1 人 1 日 当 たり 単 価 (円)	74,542 (73,848)	25,507 (24,101)	91,067 (88,371)	— (—)	— (—)
外 来	外 来 収 益 (百万円)	8,248 (7,907)	244 (239)	1,484 (1,462)	9,976 (9,608)	368
	外 来 延 患 者 数 (人)	432,762 (426,343)	40,756 (39,691)	104,666 (103,282)	578,184 (569,316)	8,868
	患 者 1 人 1 日 当 たり 単 価 (円)	19,058 (18,547)	5,990 (6,010)	14,184 (14,160)	— (—)	— (—)
平 均 在 院 日 数 (日)		11.6	101.0	10.9	—	—
病 床 稼 動 率 (%)		一般90.4 (90.3)	90.6 (83.9)	78.7 (78.7)	87.5 (86.3)	1.2

- ・ 総合病院では、手術件数の増加や外来化学療法が増加等により、入院患者及び外来患者ともに、1人1日当たり単価が、前年度よりもアップとなった。

4 決算状況：資本的収支 (税込)

(単位：百万円)

科 目		27年度	28年度	H28-H27	備考
収 入	長 期 借 入 金	3,807	6,563	2,756	
	長 期 貸 付 金 回 収 額	11	19	8	
	そ の 他 収 入	10	53	43	
計		3,828	6,635	2,807	
支 出	建 設 改 良 費	3,869	6,673	2,804	
	償 還 金	3,247	2,684	▲ 563	
	長 期 貸 付 金	189	190	1	
計		7,305	9,547	2,242	
総 収 支		▲ 3,477	▲ 2,912	565	

- ・ 施設等整備の状況

28年度において整備中の主要施設等 5,099 百万円

病 院	整 備 等 内 容
総合病院	先端医学棟建設工事、特別高圧受変電設備工事 ほか

28年度中に整備が完了した主要施設 725 百万円

病 院	整 備 等 内 容
総合病院	ふじのくにねっと設置機器更新 ほか
こころの医療センター	空調熱源設備等更新工事 ほか
こども病院	医師宿舎F棟改修工事、電子カルテシステム更新 ほか

28年度中に購入した医療機器等 849 百万円

購入額 (税込) 上位1位

種別	名 称	設 置 場 所	台 数	購 入 額
種別	補助人工心臓駆動装置	こども：CCU、 臨床工学室	2	79,488千円

II 年度計画における項目別実績

(1) 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する取組

<特筆すべき取組及び成果等>

① 医療の提供

【総合病院】

ア 高度・先進医療の更なる推進を図るため、22室の手術室と4室の放射線治療室を持つ先端医学棟の建設に取り組んでいる。平成29年6月に工事完了

先端医学棟概要

- ・延床面積：20,569.6 m²（建築面積4,071 m²）
- ・規模：地上5階建て（鉄骨造一部鉄筋コンクリート）

階	機能	面積
屋上	機械室	896.91 m ²
5階	リサーチサポートセンター（きこえとことばのセンター）	3,834.11 m ²
4階	手術室（6室）、HCU（20床）	3,837.18 m ²
3階	手術室（16室）	3,948.55 m ²
2階	教育研修部（教育研修、病理）	4,010.88 m ²
1階	放射線治療（放射線治療施設、中央滅菌材料室）	4,041.97 m ²
計		20,569.60 m ²

※ 手術室：CT、MRIや血管造影装置を備えた手術室、ロボット支援手術用手術室、内視鏡手術に特化した手術室など

- ・先端医学棟総工費：約150億（建設事業費 約100億円、医療機器 約50億円）

(No.4、27)

イ 循環器病センター3階のCCU／ICUを24時間体制で稼働。平成26年10月からハイブリッド手術室を整備し、循環器分野における先進的な医療を提供。

- ・ハイブリッド手術室使用件数

平成26年度：76件 平成27年度：217件 平成28年度：163件

- ・TAVI手術件数 平成27年度：4件 平成28年度：28件

(No.28、31)

ウ がん患者が受診後速やかに検査や手術が受けられる体制を構築し、化学療法や放射線治療を十分に提供。平成25年12月から手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)を導入し、最新医療を提供。現在は泌尿器科、婦人科、消化器外科に適用を拡大している。

・平成28年度 手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)使用件数

泌尿器科102件、産婦人科1件、消化器外科9件 (No.32、36)

エ 平日昼間の救急外来の曜日別当番医師を定め、夜間・休日のみならず救急患者の受入体制を維持。

・救命救急医師数 平成27年度：6名体制 平成28年度：8名体制 (No.37)

オ 平成27年3月に高度救命救急センターの指定を受け、広範囲熱傷、指肢切断、急性中毒等の特殊疾病患者に対する救命医療を行うために必要な診療機能を備えている。

・救急車受入率(全日) 平成27年度：93.0% 平成28年度：93.1%

・ヘリコプター搬送患者の受入人数 平成27年度：52件 平成28年度：61件

・ドクターカーの稼動状況 平成27年度：4件 平成28年度：7件 (No.38)

【こころの医療センター】

ア 県内全域を対象とした「精神科救急ダイヤル」を24時間体制で運用し、患者、家族だけではなく、医療機関や関係施設等からの救急医療相談に対応。

相談件数 3,956件、うち時間外件数2,082件 (No.39)

イ 北2病棟について、平成25年5月より急性期病棟から救急病棟へランクアップした。これに伴い従来の基準よりも厳格となった「新規患者3ヶ月以内在宅移行率」等の施設基準について、継続して基準を満たした。(No.40)

ウ m-ECT(修正型電気けいれん療法)及び先端薬物療法(クロザピン)を積極的に実施した。m-ECT 605件、クロザピン 30名継続中 (No.41、42)

エ 在宅医療支援部を中心とした包括的在宅ケア(ACCT)チームによる退院支援と手厚い24時間365日サポート体制による退院後の地域生活支援モデルを構築し、外来患者7名への支援を継続して実施した。(No.44)

オ 医療観察法指定入院医療機関として、県内の対象患者の受入が進み、年間を通じて満床に近い状態を継続し、患者一人一人に対応したきめ細かな治療プログラムの作成により受入対象者の着実な社会復帰を果たした。(No.45)

【こども病院】

- ア 自治体立病院では全国初、小児専門病院では2番目となる小児用補助人工心臓を導入し、心臓移植が必要な患者の治療を移植直前まで可能とする体制を整備した。(No.46)
- イ 循環器病棟に準重症患者受入病室を設置し、小児重症心疾患患者を受け入れる体制の拡充を図った。(No.46)
- ウ 4月に院長が中国の浙江大学医学院附属児童病院を訪問したことを始め、10月には当院が児童病院から研修医を受け入れ、12月には児童病院の院長が当院を訪問するなど、積極的な国際交流を行った。(No.64)
- エ 小児専門医制度の基幹施設として、研修プログラムを作成し、研修医の募集及び採用試験を行って定員に達する8名の内定者を確保するなど、平成29年度から新制度に準じて実施される専門医制度に向けた準備を進めた。(No.90)
- オ 来年度以降増加が見込まれる研修医を受け入れるための研修医宿泊施設の改修工事を行った。(No.90)

② 技術者の研修を通じた育成と質の向上

- ア 看護師について、定時募集試験(年5回)に加えて、経験者を対象とした月次募集試験(年7回)を実施し、年間を通して切れ目のない募集を行い看護師確保に努めた。なお、看護師確保のため、平成28年度においては、平成27年度に引き続き、人材確保対策本部会議を設置し、機構幹部職員が直接協議したことで、きめ細やかな対策を迅速に実施することができ、結果として、順調な看護師採用に繋がった。(No.56)
- イ 安定的な看護師確保を期待して、平成24年度に看護師修学資金貸与制度を創設し、24年度87名、25年度73名、26年度74名、27年度に貸与金額の拡充及び貸与時期の2期制化を行い、123名に貸与決定し、ついで28年度には、88名に貸与決定した。(No.58)
- ウ こども病院では、シドニー・ウエストメッド小児病院等との国際交流を通じて、最先端の医療を学び、医療技術者の育成と質の向上を図った。(No.64)

- エ 平成 26 年度に認定看護師等について資格取得支援制度を創設し、資格者の増員を図ることにより、病院全体の医療の質の向上を目指している。 (No.65)
- オ 総合病院の救命救急センター（平成 25 年 7 月）、こども病院小児救急センター（平成 25 年 6 月）の開設等に伴い、医師の変則勤務の試行を開始し、医師の負担軽減を図った。 (No.68)
- カ 職員のモチベーションアップ等を目指して、看護師監督者層を対象とした勤務成績評価制度の試行を平成 26 年 10 月に開始し、対象職種や階層を拡大しながら実施を継続している。平成 28 年度は、対象を看護師、一部のコメディカル及び事務職員（プロパー）の副主任層以上に拡大した。なお、事務職員（県派遣）については、地方公務員法に義務化された勤務成績評価制度を導入し、昇任、昇給等にも活用していくこととしているので、動向を注視していく。 (No.70)
- キ 総合病院では、院内保育所において、院内保育所運営協議会で、二重保育や入所基準等について、現在抱えている問題等を明確にし、就労環境の向上となるよう努めた。また、医師確保対策を更に推進するため、医師宿舍新規建設の準備を進めた。こども病院では、院内保育所の建替にあたって、運営方針を見直したうえで設計に着手した（平成 29 年度工事完了予定）。また、研修医宿泊施設の改修を行った。 (No.71)
- ク こども病院では、地域の医療機関の看護師や看護学生等への実習研修を継続的に実施している。 実習研修受入 434 人 (No.75)

③ 調査及び研究

ア 企業、法人及び研究機関等の外部資金を活用した研究を進めるため、平成 24 年度に奨学寄附金の受入れを可能とするための規程等を整備し運用。

奨学寄附金受入れ実績：平成 26 年度 4,600 千円

平成 27 年度 1,400 千円

平成 28 年度 1,500 千円 (No.77)

イ 各病院の医療情報やトピックスを県民等に向けてできるだけ早く情報提供するため、平成 26 年度にホームページのリニューアルを行い、平成 28 年度も引き続き情報を見つけやすくするようにページ作りを工夫した。各病院のホームページにおいて入札情報や機構への就職希望者向けの情報などを適時更新するなど、ホームページの活用を図った。 ホームページアクセス件数 平成 28 年度実績：約 380 万件 (No.84)

④ 地域への支援

【総合病院】

ア 県立病院としての役割を果たすため、医師を確保したうえで、医師不足が顕著な公的病院に医師を派遣。 平成 28 年度実績：9 医療機関、6 診療科、延 570 人

(No.86)

イ 複数医療機関相互の診療情報共有のため、各地域の自治体・医師会とともに「ふじのくにねっと」協議会を運営し、広域ネットワーク基盤を構築し運用している。27 年度末の理事会において利用料規定を決定し、ネットワークシステムの運営経費の適正な負担を図った。

○ ふじのくにねっと利用料

施設	利用料/年	施設	利用料/年
開示病院 (300 床以上)	60 万円	参照病院	3 万円
開示病院 (300 床未満)	35 万円	参照診療所	3 万円
開示診療所	24 万円	参照薬局	1 万円
		参照訪問看護施設	1 万円

(No.93)

【こころの医療センター】

ア 県内精神医療の中核病院として医療観察法の鑑定医の要請に協力する等、各方面からの要請に的確に対応。 (No.98)

【こども病院】

ア ア 県立病院としての役割を果たすため、医師不足が顕著な公的病院等に医師を派遣した。 8施設、3診療科、延1,373人 (No.86、87)

イ 県内4病院と連携して心エコー画像の遠隔診断を行うなど、映像情報を活用した地域医療機関等との連携及び支援を行っている。 心エコー画像遠隔診断5件 (No.94)

ウ 児童精神科医療における学校・地域とのネットワーク構築のため、県内小中学校教諭を対象とした精神保健講座や児童養護施設の巡回相談を行っている。

精神保健講座 5回 135人、児童養護施設巡回相談 10回 10施設 (No.99)

⑤ 災害等における医療救護

ア 総合病院DMATチームが、県及び中部ブロック主催の防災訓練に積極的に参加し、災害時の医療救護における体制を整備した。 (No.104)

イ こども病院では、日本小児総合医療施設協議会に加盟する医療機関34施設で、大規模災害時に加盟施設間で情報共有や後方支援を行うことを目的とした「広域災害時相互支援に関する協定書」を平成29年3月31日に締結した。 (No.103)

(2) 業務運営の改善及び効率化

<特筆すべき取組及び成果等>

① 簡素で効率的な組織づくり

ア 毎月の理事会や運営会議等の開催を通じて、機構幹部が常に経営状況を把握するとともに、状況の変化に応じた的確な予算措置や組織改正を行うなど、独立行政法人制度の特徴を活かした病院運営を実施。 (No.105)

② 効率的な業務運営の実現

ア 未収金回収の外部委託について、平成 24 年度から弁護士法人に変更した結果、それまでの債権回収会社に比べて、回収率が改善した。

回収率：平成 27 年度実績 65.2% ⇒ 平成 28 年度実績 71.9% (No.107)

イ 全職員対象に診療報酬の適正請求にかかる研修会等など、適正な収入確保に向けた取り組みを行った。 (No.109)

ウ 診療材料費について、医療従事者と協働し、同種同効品の絞込みや価格交渉、安価な材料への切替等を進め、約 43 百万円の節減を達成した。また、薬品費は、機構全体で値引率改善に向け取り組んだ。 (No.110)

エ 委託費について、複数病院一括化の契約は 21 件、うち複数年化の契約は 16 件となった。 (No.112)

③ 事務部門の専門性の向上

ア 管理・監督職員等を対象に、病院職員としての自覚を促し、病院経営から学ぶための研修を、理事長、副理事長が直接講義する形式で実施した。 (No.114)

④ 業務改善に不断に取り組む組織風土の醸成

ア 「業務改善運動推進制度」に職員が進んで取り組めるよう促進した。

エントリー一件数：平成 27 年度：144 件 平成 28 年度：166 件 (No.117)